

みば 形は悪いが新鮮で中身には自信があります

ドロ付き白菜
売れるもんだが

「自分の家で食べるには少し多い。さつと(少し)だばって持つて行つてくれ。あとつぎ会のみなさんが、自家用分を残して五十個ほど積み込まれました。

「何ばでもえんて、錢んこになればー」と、おばあちゃん。天候不順の中苦労をして作った白菜。必ず売れるんで」とあとつぎ会のMさん。

今年も国立市で合川展

産地直売 トランクいっぱい、たちまち売り切れ



ヤツメのカバ焼きも登場。合川展は市民の中にしっかりと根を広げました。

しい——と、受け入れる側も積極的。

農家からは「経費もかかり手間もかけずに、自分たちで作ったものがそのまま届けられる」と好評。課題になつていてる『流

駅前通りで開店 次々と売り切れ

くれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

数回にわたる交流で、なじみの顔も見え、握手の手も大忙しです。上京している町出身者も応援にかけてくれました。

安心して食べられるものが望まれている、の二点。

二十五日、午前四時半。国立市着。わざかの休憩の時間も、販売の打ち合わせのメンバーは、四方八方にや、出迎えてくれた市民と

去年の市民祭で、買ってくれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

駅前通りで開店 次々と売り切れ

去年の市民祭で、買ってくれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

ガッコ。婦人層よりも、買物車を押した男性の姿が目にできます。

「よく来てくれた」

「市民祭(十・十一日)

にどうして来なかつた。

待つていたのに——

去年の市民祭で、買って

くれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

数回にわたる交流で、なじみの顔も見え、握手の手も大忙しです。上京している町出身者も応援にかけてくれました。

駅前通りで開店 次々と売り切れ

くれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

駅前通りで開店 次々と売り切れ

去年の市民祭で、買って

くれた人たちは、合川野菜が来るのを、首を長くして待つてくれました。

